



城南区

区のマーク

※健康だよりは毎月15日号に掲載



ムラサキシキブ
(油山市民の森)

区役所代表番号 ☎822-2131

〒814-0192 城南区烏飼六丁目1-1

窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
(土・日曜・祝休日・年末年始を除く)

区ホームページは「福岡市城南区」で検索



区のシンボルキャラクター
油山の妖精「ニコりん」

区の人口 134,825人 (前月比540人増) (男 63,271人 女 71,554人) 世帯数 71,059世帯 (前月比497世帯増) (令和7年5月1日現在推計)

📅 = 日時、開催日、期間 📍 = 場所 🗨️ = 問い合わせ ☎ = 電話 📠 = ファクス ✉ = メール 👤 = 対象 🧑 = 定員 💰 = 料金、費用 📠 = 託児 📝 = 申し込み ⌚ = 受付時間 🧳 = 持参

警戒レベル4までに必ず避難を

警戒レベル	避難情報等
5	災害発生または切迫 緊急安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難>	
4	災害の恐れが高い 避難指示
3	災害の恐れあり 高齢者等避難
2	気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	気象状況悪化の恐れ 早期注意情報 (気象庁)

高齢者や障がいのある人など、避難に時間がかかる人は、警戒レベル3「高齢者等避難」までに避難し、その他の人も、レベル4「避難指示」までに必ず避難を完了してください。レベル5「緊急安全確保」は命に危険が迫っている状況です。避難ができていない場合は、少しでも危険が少ない場所に移動するなど、命を守るための最善の行動を取ってください。

大雨に備えて今できること

自分や大切な人の命を守るために

近年、大雨による被害が全国各地で発生しています。被害を最小限にするためにも、自宅周辺の災害リスクや非常持ち出し品を確認しましょう。

●直近の被害

令和6年度は計3回、大雨警報が発表され、区内では道路の冠水や土砂の流出などの被害が発生しました。

また、令和5年7月には、大雨の影響により、住宅地などで土砂崩れが起きています。災害の危険性はどこにでも潜んでいます。

●新しい洪水ハザードマップの確認を

集中豪雨などによる中小河川の氾濫リスクが高まっていることから、市は令和7年3月に洪水ハザードマップの見直しを行いました。区内では、七隈川や片江川、駄ヶ原川など一部の河川周辺が浸水想定区域として追加されています。

洪水や土砂災害などの各種災害リスクや、避難所などの情報をまとめた「総合ハザードマップ」を、市ホームページ(「福岡市 総合ハザードマップ」で検索)に掲載しています。また、紙版のハザードマップは区役所で配布しています。

●備蓄・非常用持ち出し品の準備を

停電や断水などに備えて、3日分以上の▽食料▽飲料水▽常備薬▽衛生品▽粉ミルク▽紙おむつ▽携帯用トイレなどの生活必需品のほか、携帯充電器などもそろえておきましょう。

避難時に必要な物は、あらかじめリュックなどにまとめて、すぐに持ち出せる場所に置いておくとう安心です。

市ホームページ(「福岡市 備蓄」で検索)では、家庭での備蓄品や避難時の非常用持ち出し品の例を確認できます。

【問い合わせ先】

区総務課
☎833・4055
📠822・2142



総合ハザードマップの画面(イメージ)

令和7年度 城南区の主な取り組みを紹介します

～人のぬくもりと自然の安らぎを感じ、健やかに住み続けられるまち・城南区～

区の主な取り組みの詳細は、区ホームページ(「城南区運営方針」で検索)に掲載しています。
📍区企画振興課 ☎833-4009 📠844-1204

地域で支え合いいきいきと暮らせるまち

◆共創のまちづくりの推進

地域の担い手不足や自治会の加入率低下などの課題解決に向けて、ワークショップを開催します。地域での事業企画などを通して、新たな担い手と地域の交流の場を創出するイベントを実施します。

新任自治会長・町内会長を対象にした研修に加え、新たに、フォローアップ研修や地域のニーズに応じた広報研修を実施します。自治会への加入案内に使用できるリーフレットも作成します。

◆保健・健康増進の推進

公民館でデジタルゲームを活用して地域の人たちが気軽に交流できる場をつくり、高齢者の社会参加を促進します。

また、若い世代からの健康づくりや、地域全体のフレイル(虚弱)予防を推進します。



フレイル予防教室

安全で安心して暮らせるまち

◆災害対策の推進

地域主体の避難所開設・運営訓練の支援を行い、地域防災力の向上を図ります。また、災害時に手助けが必要な人が円滑に避難できるよう、ワークショップを開催するなど、個別避難計画の作成を支援します。

◆交通安全対策

市営地下鉄七隈線駅周辺の通学

路の路側帯カラー化や、道路と隣地に高低差がある区間に転落防止柵を設置するなど、歩行者の安全を確保します。



避難所開設・運営訓練

大学とつながる共創のまち

◆大学との連携

SNSを活用し、地域活動に関心がある学生と、学生の参加を希望する地域をつなぐ仕組みを作るほか、大学と連携した市民向け講座の充実を図ります。

◆油山・樋井川の魅力発信

油山・樋井川の自然を身近に感じられる親子向けのイベントを開催します。

また、ホームページやSNSなどの広報媒体を効果的に組み合わせることで、幅広い世代に区の自然の魅力を発信します。

◆環境美化活動や3Rの推進

大学生と共働で雑がみ回収啓発



保育園で行った大学生との雑がみ回収イベント

ぬくもりのある区役所づくり

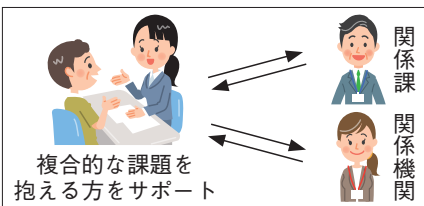
◆窓口・市民サービスの向上

障がいや介護、子育てなど福祉に関するさまざまな課題や悩みを相談できる「福祉の総合相談窓口」を設置します。

◆庁舎設備の改善

来庁者が快適・安全に利用できるよう、庁舎内のトイレを洋式化

し、バリアフリー対応の設備に改修します。



福祉の総合相談窓口(イメージ)

